

TOKYO

TAKIKAWA

東京滝川会だより

第 **60** 号

平成26年9月発行

〈事務局〉

滝川市大町1丁目2番15号

滝川市経済部産業振興課

TEL 0125-28-8009 FAX 0125-23-5839

E-mail syoukou@city.takikawa.hokkaido.jp

URL <http://www.city.takikawa.hokkaido.jp>



岩橋英遠と

北の日本
画家たち

▲岩橋英遠 「樹」(左隻) 1947(昭和22)年 札幌三吉神社蔵

滝川出身の岩橋英遠ほか北海道とゆかりのある日本画家の作品を紹介する「岩橋英遠と北の日本画家たち一院展を彩った6人の個性」展が9月6日(土)から10月5日(日)まで滝川市美術自然史館(新町2)で開かれます。

「樹」は、札幌神社(現北海道神宮)の境内のカツラを描いたびょうぶ絵であり二曲一双の形で展示されています。二曲一双の形で展示されるのはまれで、昨年北海道立近代美術館で展示されたのに続き、同展が2回目となります。開館時間は10時～17時。帰省などの際にはぜひお立ち寄りください。

滝川市中心都市宣言 中空知定住自立圏形成協定締結

定住自立圏構想の中心市である滝川市および砂川市と、連携市町である、芦別市、赤平市、歌志内市、奈井江町、上砂川町、浦臼町、新十津川町、雨竜町はそれぞれ、平成26年第2回定例議会において「定住自立圏形成協定の締結に関する議案」を提出し、すべての市・町議会で可決されました。

7月15日には、中空知5市5町の市・町長などの出席により中空知定住自立圏形成協定の合同調印式を行い、圏域全体の活性化を図ることを目的に、お互いに連携・協力する「中空知定住自立圏」が誕生しました。

今後は、この協定に基づき、医療・福祉・教育・産業振興・地域公共交通などの各分野の代表者などで構成される「中空知定住自立圏共生ビジョン懇談会」を開催し、定住自立圏の将来像や個々の具体的な取り組みについて検討を進めていきます。



▲合同調印式の様子

◇定住自立圏構想とは

近年、人口減少や少子高齢化、都市部への人口の流出により、それぞれの市町が十分な生活機能確保し、地域住民の利便性向上などを図って

いくことが困難となつていゝ中、人々が地方に定住するために必要な機能の確保に取り組むのが「定住自立圏構想」です。

これからはすべての市町にフルセット(完全なひとそろい)の都市機能を整備することは困難であり、市町の枠を超えた広域的な取り組みや、行政と民間の連携・役割分担を通じて、圏域全体の活性化を図ることを目指します。

滝川市を含む中空知圏域は、日常生活において通勤・通学や通院、買い物など市町を超えた往来をしながら生活が営まれているなど、密接に関わつています。圏域の市町が、お

STEP1…中心市宣言

滝川市は、砂川市とともに中心市宣言を行い、中空知圏域の8市町とともに魅力のある圏域づくりを目指して、中心的な役割を担う意思を表明しました。

STEP2…定住自立圏形成協定

中心市宣言を行った滝川市と砂川市は、中空知圏域の8市町とそれぞれ地域の特色を生かし、住みやすく、魅力のある圏域とするため、連携項目を定めた協定を締結しました。協定を締結したことで、圏域の活性化に向け、スタートラインに立ちました。

STEP3…今後の取り組み

中心市が「中空知定住自立圏共生ビジョン懇談会(8月～11月予定)」を開催し、圏域住民の意見を反映させながら、協定を締結した連携市町と協議の上、「定住自立圏共生ビジョン」を策定し、圏域の将来像や具体的な取り組み内容などを決めていきます。



▲中心市宣言をした滝川市長と砂川市長

互いに必要な機能を補完しあいながら、住みよい地域づくりをしています。

「RVパーク 滝川ふれ愛の里」誕生

今年7月22日に滝川市の公共温泉施設である「滝川ふれ愛の里」に新たにRVパークが誕生しました。

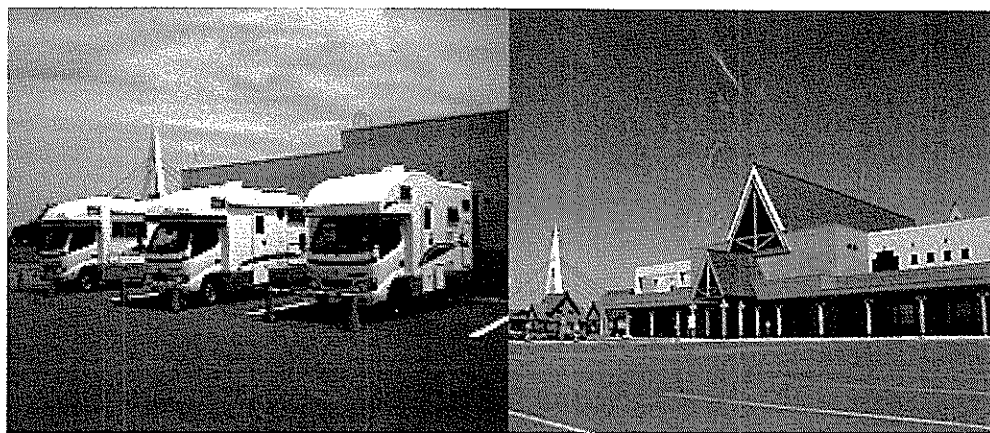
ふれ愛の里の周辺には、グライダーや軽飛行機の体験搭乗ができるたきかわスカイパークや、カヌーなどの水上スポーツが体験できるB&G海洋センター、滝川市民ゴルフ場があります。休日になると市民や観光客が多く訪れる中で、最近ではキャンピングカーで旅行中に立ち寄る方が見受けられ、本市でも気軽に立ち寄っていただけるような施設の開設とふれ愛の里の利用拡大を目的とし、整備することとなりました。

RVパークとは、キャンピングカーでドライブや観光を楽しむ皆さんが安全・安心・快適に過ごすことができるようあらゆる設備を整えたキャンピングカー専用の滞在施設です。専用駐車スペースはもちろん、電源コンセントが備えられ、パーク専用の流し台とごみ置き場も設けています。

現在、日本RV協会認定のRVパークは全国に29か所あり、滝川ふ

れ愛の里は北海道で2番目、公共施設では北海道内初のRVパークとなります。

今後RVパークの利用が拡大することによって、滝川市の魅力である「自然・食・体験型の観光」を満喫していただきたいと期待しております。



▲ふれ愛の里の隣に併設するRVパーク

「夕張ツムラ」を企業誘致 滝川で薬用作物栽培

市内東滝川にある旧畜産試験場跡地は、明治39年に農商務省種牛牧場用地として設置された後、北海道における羊や豚などの中小家畜の試験研究センターとして役割を果たしてきたところです。

古くは場内に展望台が整備されており、子どもたちの遠足など多くの市民が訪れておりました。会員の皆様の中にも訪れた思い出を持たれている方もいらつしやることと思います。

100年以上の歴史を持つこの試験場は平成22年3月をもって役割を終え、閉鎖されておりましたが、この広大な農地を有効活用しようと北海道庁と連携しながら、企業誘致が進められていたところです。

この旧畜産試験場跡地に、漢方薬大手ツムラ(東京)の子会社夕張ツムラ(北海道夕張市)が、国内最大規模となる自社管理農場を整備することとなりました。農場の広さは約150ヘクタール。北海道から借り受け、今年7月より薬用作物の大規模栽培を始めています。ここでは、シャクヤク、ボタンなどの薬用作物の栽培、研究を

目指しています。夕張ツムラはこれらの作物の他、比較的寒い地域で育ちやすいチョウセンニンジンなどの薬用作物の栽培にも意欲を示しております。

滝川市としては雇用創出などの効果に期待し、支援を続けていこうと考えております。引き続き残りの跡地を利用する事業者の誘致活動も行っていくまいります。

ふるさと納税 ご協力に感謝いたします。

今年も、たくさんの方々から心温まる「ふるさと納税」のご寄附をいただき、こころより感謝申し上げます。ふるさとを想う皆様のご協力は滝川市の発展のために有効に活用されます。

滝川市では引き続きふるさと納税を募集しております。

滝川市外に居住の方で、3,000円以上のふるさと納税をしていただいた方全員に「なたね油」と「滝川市の施設等優待利用券」をプレゼントいたします。皆様のご協力をよろしく願いいたします。

※12月(予定)には、ふるさと納税推進キャンペーンも実施しますので、いつもと違う特産品をお楽しみください。

問合せ先：滝川市総務部財政課
TEL:0125-28-8008 FAX:0125-23-5775

役員会開催

5月24日(土)に平成26年度東京滝川会役員会が開催されました。銀座店に続き、平成23年11月にオープンした北海道外2店目となる「まつじん赤坂店」(松尾ジンギスカン)にて開催し、参加した役員は懐かしいふるさとの味を堪能しました。

役員会には、役員11名、事務局員3名が参加しました。平成25年度事業報告、決算及び監査報告の了承を受け、さらに新年度の事業計画(案)、予算(案)について審議し、いずれも承認されました。

今年度の事業計画といたしまして、会員拡大に向けてより一層力を入れ、様々な取り組みを行うことが提案されました。

役員会終了後、上田副会長の乾杯のあいさつで懇親会が開かれ、役員の皆さんも和やかな雰囲気でご歓談されておりました。

なお、本年度の総会は10月25日(土)の開催を予定しております。前田市長からの近況報告や、事務局からの産直フェアin代々木の実績報

告も予定しております。お忙しいこととは存じますが、ご友人同士お声かけのうえ、ご参加ください。



▲平成26年度役員会の様子

2014 幸せ色の丘 たきかわ菜の花まつり 来場者数過去最多

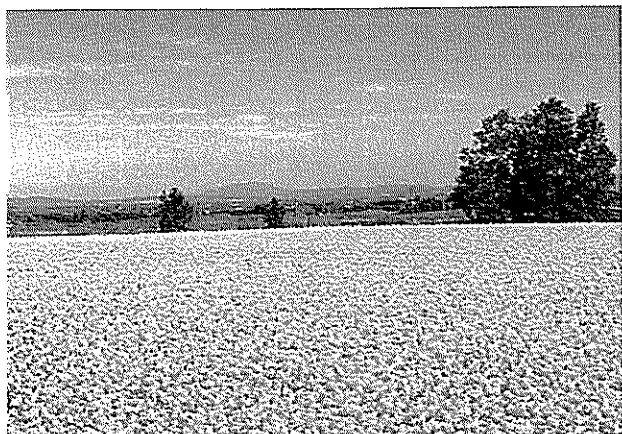
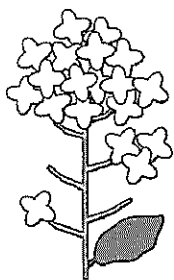
滝川の春を彩る風物詩である菜の花が見渡す限りに広がる頃、5月31日(土)と6月1日(日)の2日間で丸加高原伝習館にて「たきかわ菜の花まつり」が開催されました。

当日は晴天に恵まれ、ジンギスD ONフェスタとの併催効果もあり、ご来場いただいた家族連れや写真愛好家の方々は滝川の春を満喫していました。

会場では市内の飲食店・菓子店が出店し、ジンギスカン丼をはじめ、あいがもとごぼうのパエリアや、滝川産SPFポークを使用した餃子など地元産品や加工品が販売されました。

また、滝川市名誉観光大使の白鵬関も来場し、「白鵬米」の滝川産の「ゆめぴりか」「ななつぼし」をPRしていました。

菜の花まつりを皮切りに、9日間の期間限定で、自由に畑に入って写真撮影ができる「菜の花ウィーク」にもたくさんの方々の観光客の方々が訪れ、多くの方に「幸せ色の丘」を満喫していただきました。菜の花ウィークの9日間で来場者数は約7万8千人にもおよび過去最大数を記録し、会場周辺は渋滞するほどの混雑ぶりとなりました。



▲菜の花畑の様子



▲菜の花まつり 当日の様子

さ蔵絶品ホルモン

どさんこプラザで定番商品に

市内の居酒屋、さ蔵(本町1)が昨年10月に発売した「居酒屋さ蔵 濃厚みそ味 豚上ホルモン」。北海道の特産品や名産が気軽に買いたい求めていることができるアンテナショップ「どさんこプラザ有楽町店」において、新商品コーナーの売り上げ上位を常にキープしています。

昨年はサッポロビール大通ビヤガーデンの提供商品に採用され、完売した大人気商品です。プリプリの食感と濃厚みそ味がビールにぴったりと好評でした。

この商品はネット通販アマゾンでもお買い求めできます。アマゾンの検索ページで『滝川ふれ愛の里』とご入力ください。居酒屋 さ蔵のホルモンや滝川市の特産品もお買い求めできます。

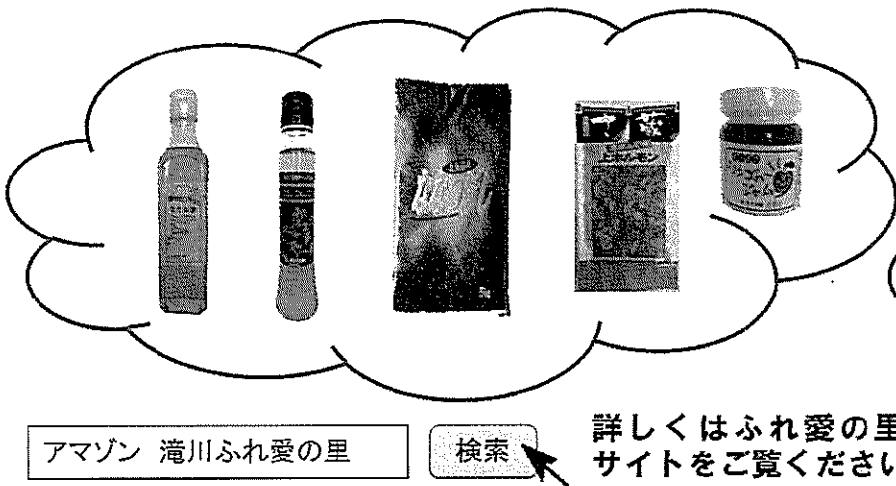
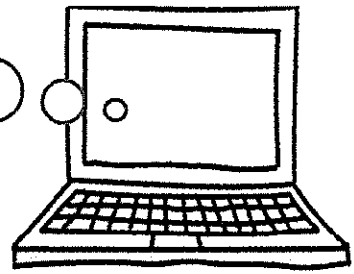
○牛シマチョウ

300g 700円

○豚上ホルモン

300g 500円

滝川ふれ愛の里
ネットショッピング amazon.co.jp



詳しくはふれ愛の里
サイトをご覧ください

北海道産直フェアin代々木

10月3日(金)〜5日(日)

「北海道フェアin代々木」が「北海道産直」との共催で、3日間(10月3日(金)〜5日(日)・10時〜18時)の日程で代々木公園B地区イベント広場NHK放送センター横(北海道ふるさと会連合会専用ゾーン)にて「東京滝川会」が参加いたします。

フェアでは、「楽楽食品(株)」と「(株)マツオ」に協力していただき、滝川産ハルユタカ小麦を使用して作った麺を、松尾ジンギスカン秘伝のタレで味



▲昨年高橋はるみ北海道知事と玉置会長



▲昨年の物産販売ブースの様子

付けをし、ジンギスカンをのせた「ジンギスカンやきそば」の販売を予定しております。他にも、滝川産のお米「ゆめぴりか」「ななつぼし」、なたね油やオニオンソースなどの滝川産品も同時に販売する予定です。

会員の皆様に思い出の味を味わっていただくとともに、多くの方々に滝川市の魅力を発信したいと考えております。ご家族ご友人をお誘い合わせのうえ、どうぞ皆様足をお運びになってください。

東京滝川会初年度会費無料 新規会員 32名

今年度より初年度の年会費を無料に致しました。これにより、若い世代の方々に入会していただき、さらに活発な活動を行っていきたいと考えております。

今年度の会員拡大事業として、滝川高校の同窓会にて新規入会を呼びかけました。また、本会会員のご協力を賜り、滝川市にゆかりのある32名の方々が入会しましたので、ご紹介させていただきます。

会員交流事業は、北海道産直フェアin代々木にて開催を予定しております。詳細は、産直フェアの記事をご覧ください。

新規会員募集

東京滝川会では新規会員を随時募集しています。
首都圏在住で滝川市に関わりのある方がいらっしゃいましたら、是非ご紹介ください。

【事務局】

滝川市大町1丁目2番15号
滝川市経済部産業振興課

Tel: 0125-28-8009 Fax: 0125-23-5839

E-mail: syoukou@city.takikawa.hokkaido.jp

URL: http://www.city.takikawa.hokkaido.jp

新規会員

平成26年度4月以降にご入会いただいた方々を紹介いたします。

石田 誠	滝川高校	(S 51卒)
猪股 弘治		
伊藤 恵司	滝川高校	(S 48卒)
小野 美佐子	滝川高校	(S 55卒)
小澤 喬	滝川高校	(S 51卒)
河村 和宏	滝川高校	(S 53卒)
笠原 誠二	滝川高校	(S 55卒)
駒野 利治	滝川高校	(S 48卒)
阪本 茂夫	滝川高校	(S 42卒)
塩崎 昌子	滝川高校	(S 53卒)
新川 護		
菅原 康二	滝川高校	
竹島 祥子	滝川高校	(S 40卒)
田上 博康	滝川高校	
原田 敏明	滝川高校	(S 44卒)
東 正彦	滝川高校	(S 48卒)
樋口 有紀		
藤崎 喜仁	滝川高校	(S 40卒)
藤谷 秀章		
逸見 育子	滝川高校	(S 44卒)
逸見 一郎	滝川高校	

脱退会員

下記の方々がご都合により本会を退会されました。

堀 貴博	滝川高校
堀 寿信	
南 昭彦	滝川高校
南 邦一	
南川 直幸	滝川高校
宮向 康世	滝川江陵中 (S 45卒)
森山 靖夫	滝川高校 (S 40卒)
谷敷 勝則	滝川高校
藪内 悟	滝川高校
吉田 一弘	滝川高校 (S 51卒)
力竹 強	

足利 緑	滝川西高校 (S 29卒)
阿部 孝昌	滝川高校 (S 33卒)
石垣 絹江	滝川商業高校 (S 42卒)
石原 英一	滝川工業高校 (S 49卒)
梅津 修	滝川高校 (S 44卒)
出村 明弘	
横山 善美	滝川高校 (S 51卒)
綿谷 幸司	滝川高校 (S 41卒)

敬称省略・50音順

9月末現在 会員数 248名

編集後記

・今年で12回目の開催となる滝川ふれ愛の里を利用して行われる「1000キロウォーク(空知単板工業㈱主催)」。
普通では体験しないであろう距離を歩くことで自分自身の限界への挑戦はもとより、サポートをしてくれる人たちとのふれあいを通じて「感謝・感激・感動」を実感することを目的として開催されています。壮絶な体験でしたが、日が経つにつれ、空知の雄大な自然やサポーターの方々の優しさに思いが至るようになり、清々しい気持ちになります。体力自慢の方は、是非来年参加してみたいかがででしょうか。事務局一同、心より応援させていただきます。
(高橋絢美)



▲事務局4名が完歩しました